

体育科学学習指導案

授業者

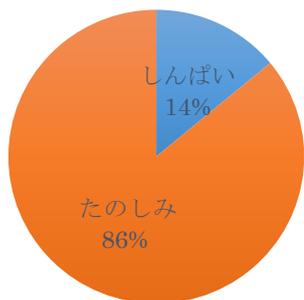
- 1 日 時 平成30年9月5日(水) 第5、6校時
- 2 単元名 水遊び「みんなが笑顔! わくわくプールランド」
- 3 学年・人数 第1・2学年 名
(1年 男子 名 女子 名、2年 男子 名 女子 名)

4 子どもの実態と教師の思い

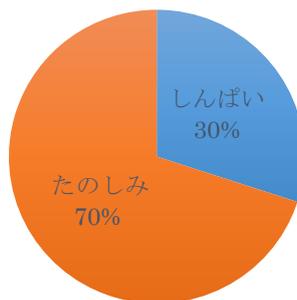
子どもの実態	教師の思い
<p><技能></p> <p>○水に顔を付けることができる 1年生…86% 2年生…81%</p> <p>○水の中にもぐることができる 1年生…71% 2年生…74%</p> <p>○水にぷかぷか浮ける 1年生…61% 2年生…53%</p> <p>○どれもできない 1年生…14% 2年生…19%</p>	<p><技能></p> <p>○1年生、2年生ともに、「水に浮くことができる」と答えた子どもは少ない。1年生では、まず、もぐる遊びを十分に行い、浮く遊びにつなげていきたい。2年生では、浮く遊びを行う時間を十分に取し、次年度につなげていくようにしたい。</p> <p>○水に顔を付けなくてもできる遊びや遊び方を紹介し、水に顔を付けることが怖い子どもでも水遊びを楽しむことができるようにしていきたい。</p>
<p><思考・判断></p> <p>2年生</p> <p>○1年生でバディ学習を経験している。安全確認をしたり、一緒に遊んだりする経験をしている。ただ、選んだ遊びについて「できているか」「できていないか」を伝える活動はあまりできていない。</p> <p>○自分の行いたい遊び方を選択し、水遊びを経験している。</p>	<p><思考・判断></p> <p>○バディでお互いのよい動きを見付けたり、動きをまねしたり、協力して学習していくことがよい学びだということ価値づけ、より良いバディ学習ができるようにしていきたい。</p> <p>○イラストを効果的に使用した資料を作成し、子どもが遊び方を理解することができるようにしていきたい。</p>
<p><態度></p> <p>1年生</p> <p>44名が楽しみと感じていて、7名が心配と感じている。</p> <p><u>楽しみな理由</u> ○水が気持ちよかったり、友達と一緒にプールに入れることを楽しみにしていたりしている子どもが多い。</p> <p><u>心配な理由</u> ○水にもぐるものが怖いと感じている子どもが多い。</p> <p>2年生</p> <p>40名が楽しみと感じていて、17名が心配と感じている。</p> <p><u>楽しみな理由</u> ○水が気持ちよかったり、もぐるのを楽しみにしていたりしている子どもが多い。</p> <p><u>心配な理由</u> ○もぐるのが怖い、泳げない、水の中で目を開けられないなど、水に対して怖いと感じている子どもが多い。</p>	<p><態度></p> <p>○1年生でも2年生でも、水遊びに対して不安を感じている子どもが多くいる。理由として、水にもぐったり、水中で目を開けられなかったりする怖さを挙げている子どもが多い。そこで、バディと互いに励まし合いながら楽しく安心して学習に取り組んでいけるようにしたい。</p> <p>○水遊びを楽しみと感じている子どもがより楽しいと感じていけるよう、実態に合わせて場の設定や遊びを工夫しながら、達成感を得られるようにしていきたい。</p> <p>○水遊びの心得を守らないと、命の危険につながることを伝え、守ることができた子どもを称賛していきたい。</p> <p style="text-align: center;">水遊びの心得 (はなのみち)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>プールサイドは③しらない 友だちと②かよく ①ー! 飛び込み 友達のよいところを④つける 話を⑤やんとときく</p> </div>

事前アンケート結果

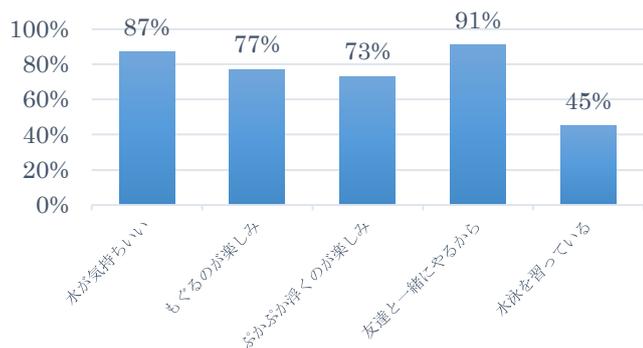
プールは楽しみ？心配？（1年）



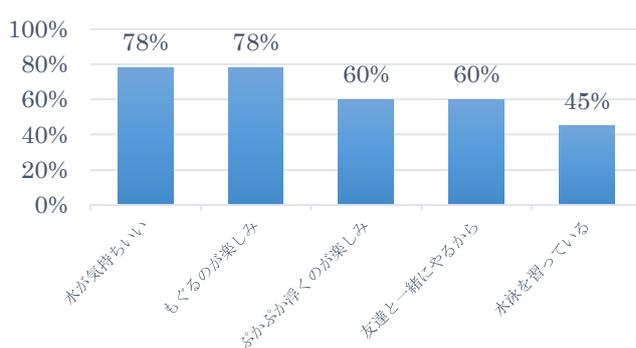
プールは楽しみ？心配？（2年）



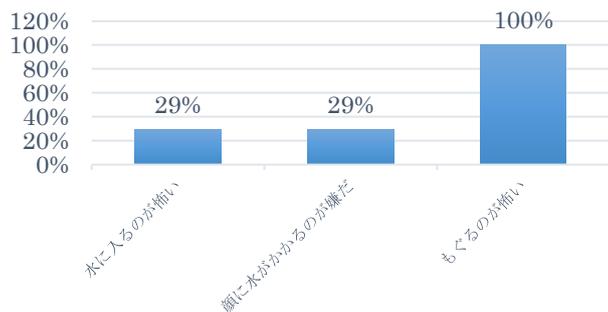
楽しみな理由（1年）



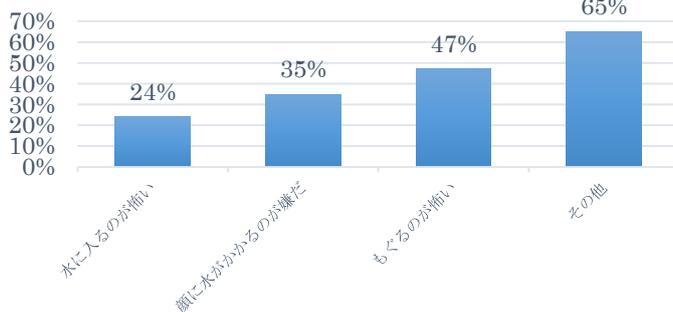
楽しみな理由（2年）



心配な理由（1年）

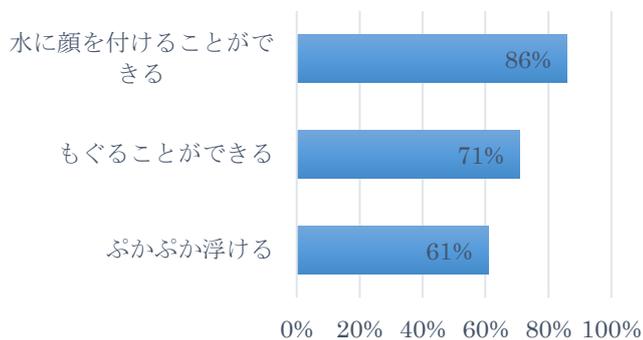


心配な理由（2年）

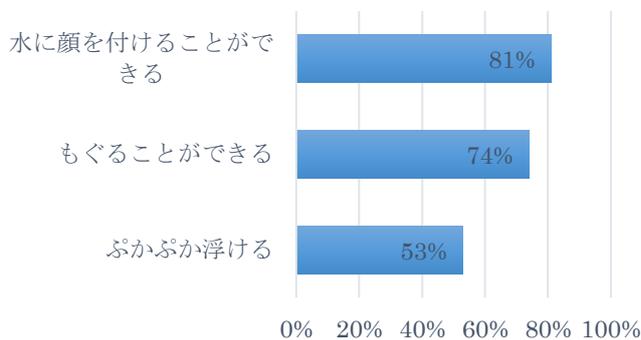


※その他の理由（目が開けられない、シャワーが冷たい、泳げない等）

できること（1年）



できること（2年）



5 研究の視点と手立て

① 指導と評価の計画の改善

○ 新学習指導要領への移行を見据えた指導と評価の計画の改善

子どもの実態を把握→《指導》→子どもの変容【評価】→《指導の改善》or《次につながる指導》

→学年指導が中心の水泳領域において、どのように評価し、評価を指導の改善にどう生かすか。新学習指導要領への移行を見据えて指導と評価の計画を改善した。

現行の指導要領	新指導要領
<p>技能</p> <p>次の運動を楽しく行い、その動きができるようにする。</p> <p>ア、<u>水に慣れる遊び</u>では、<u>水につかたり移動したり</u>すること。</p> <p>イ、<u>浮く・もぐる遊び</u>では、<u>水に浮いたりもぐったり</u>、<u>水中で息を吐いたり</u>すること。</p>	<p>知識及び技能</p> <p>次の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、その動きを身に付けること。</p> <p>ア、<u>水の中を移動する運動遊び</u>では、<u>水につかって歩いたり走ったり</u>できるようにする。</p> <p>イ、<u>もぐる・浮く運動遊び</u>では、<u>息を止めたり吐いたり</u>しながら、<u>水にもぐったり浮いたり</u>できるようにする。</p>
<p>※浮く遊びの指導内容の変化</p>	
<p>1、2年…<u>例示なし</u></p> <p>○<u>壁や補助具につかまり、全身の力を抜いて浮くこと</u>。</p> <p>3、4年…<u>伏し浮き、背浮き、くらげ浮き</u>など</p> <p>○<u>補助具などを使う浮きや使わない浮きをしたり、け伸びをしたり</u>すること。</p>	<p>1、2年…<u>くらげ浮き、伏し浮き、大の字浮き</u>など</p> <p>○<u>壁や補助具につかまったり、友達に支えてもらったりして浮くこと</u>。</p> <p>○<u>補助具や友達につかまり、体を伸ばした姿勢にして浮いて進むこと</u>。</p> <p>○<u>息を吸って止め、全身の力を抜いて浮くこと</u>。</p> <p>3、4年…<u>背浮き、だるま浮き、変身浮き</u>など</p> <p>○<u>補助具を抱えたり挟んだりして、浮力を生かしたいろいろな浮き方</u>をすること。</p> <p>○<u>大きく息を吸い込み全身の力を抜いて、背浮きやだるま浮きなどのいろいろな浮き方</u>をすること</p> <p>○<u>伏し浮きから大の字浮き、伏し浮きからだるま浮き、背浮きから伏し浮き</u>など、<u>ゆっくりと浮いた姿勢を変える変身浮き</u>をすること。</p>
<p>運動についての思考・判断</p> <p>水中での<u>簡単な遊び方</u>を工夫できるようにする。</p>	<p>思考力、判断力、表現力等</p> <p>水中を移動したり、もぐったり浮いたりする<u>簡単な遊び方</u>を工夫するとともに、<u>考えたことを友達に伝えることができる</u>ようにする。</p>
<p>指導の改善②</p> <p>考えたことを友達に伝えることが指導内容に提示されている。パディ学習を行う上で、安全確認はもちろん、授業の開始時には今日のめあてを、授業中はお互いに動きができていないか、または良い動きを積極的に伝えるようにし、授業後には振り返りを意識して伝え合うことができるように指導する。</p>	
<p>運動への関心・意欲・態度</p> <p>運動に進んで取り組み、仲よく運動したり、水遊びの心得を守って安全に気を付けたりすることができるようにする。</p>	<p>学びに向かう力、人間性等</p> <p>水遊びに進んで取り組み、<u>順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動</u>をしたり、水遊びの心得を守って安全に気を付けたりできるようにする。</p>

指導の改善①

浮く遊びに関する指導内容が、低・中学年でより具体的に整理されて提示されている。低学年で指導する3つの動きを身に付けさせるために、遊びの内容を工夫して行うようにする。

○ 実践を通してのバディ学習系統表の改善

「バディ学習系統表」を見直し、低学年のバディ学習でめざしたい姿を明確にした。また、低学年の学習資料・学習カードの改善を行った。

【バディ学習系統表】

学年	低学年	中学年	高学年
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 水中での簡単な遊びの楽しみ方を工夫できるようにするため、お互いの動きを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力に適した課題をもち、動きを身に付けるための活動を工夫できるようにするため、お互いの動きを教え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫できるようにするため、お互いの動きから学び合う。
バディの組み方	(例) <ul style="list-style-type: none"> 身長順→水深を考慮して 座席順→2人組・列や号車、班などで動きやすい 選択した場ごとに身長順→学習が進んだ後半 	(例) <ul style="list-style-type: none"> 選択した場ごとで、めあてが同じ、または似ている。 *場合によっては、バディの組換えにより良い動きのイメージを持てるようにする。	(例) <ul style="list-style-type: none"> 選択した泳法が同じで、目標やめあてが同じ、または似ている。
目指したい姿	<<態度>> <ul style="list-style-type: none"> 心得を守る バディの体調確認 準備や後片付けを一緒にする バディのめあてを確認 順番を守って仲良く練習 	<<態度>> <ul style="list-style-type: none"> バディと励まし合って運動をする。 	<<態度>> <ul style="list-style-type: none"> 分担された役割を果たす
	<<思考・判断>> <ul style="list-style-type: none"> バディのよい動きを見付ける。 【1・2年】 選んだ遊びについて、できているか、できていないかをバディに伝える。 【1・2年】 学習資料を見て遊びを選び、バディに伝える。 【1・2年】 	<<思考・判断>> <ul style="list-style-type: none"> バディの動きを確認する。 選んだ課題について、学習資料を活用して教え合う。 【3・4年】 バディと共に学習資料を見て練習の仕方を知り、自分の力に応じた練習の場や練習方法を選ぶ。 【3・4年】 バディと共に学習資料を見て動き方や動きのポイントを知り、自分の力に合った課題を選ぶ。 【4年】 	<<思考・判断>> <ul style="list-style-type: none"> バディと助け合って泳ぎの練習をする。 選んだ課題について、学習資料を活用して動きを確かめ合ったり、お互いに補助し合ったりしながら学び合う。 【5・6年】 バディと共に学習資料を見て課題の解決の仕方を知り、自分の課題に応じた練習の場や段階を選ぶ。 【5・6年】 バディと共に学習資料を見つけて長く泳ぐ記録への挑戦の仕方を知り、自分に合った距離を設定したり記録への挑戦の仕方を選んだりする。 【6年】

② 評価規準の改善

具体の姿を想起して、学習活動に即した評価規準を設定した。そして、その評価規準をもとに、単元の中で、重点的に評価する観点及び評価内容を計画した。観点ごとに重点をかけ、子どもの進捗状況や課題を意図的・計画的かつ積極的に評価できるようにした。

○ 単元目標

《技能》

- ・水の中を移動する運動遊びでは、水につかって歩いたり走ったりできるようにする。
- ・もぐる・浮く運動遊びでは、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりできるようにする。

《思考・判断》

- ・水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。

《態度》

- ・水遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、水遊びの心得を守って安全に気を付けたりできるようにする。

○ 単元の評価規準

	運動の技能	運動についての思考・判断	運動への関心・意欲・態度
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・水の中を移動する運動遊びでは、水につかったり、歩いたり走ったりすることなどができる。 ・もぐる遊びでは、水にもぐったり、水中で息を止めたり吐いたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の中を移動する運動遊びやもぐる遊びの行い方を知る。 ・水の中を移動するときの動き方や水にもぐる動き方を知るとともに、友達のよい動きを見付けて伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びに進んで取り組もうとしている。 ・運動の順番を守り、友達と仲よく運動をしようとしている。 ・友達と協力して、補助具の準備や片付けをしようとしている。 ・水遊びの心得を守り、安全に気を付けようとしている。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・もぐる、浮く遊びでは、水に浮いたりもぐったり、水中で息を止めたり吐いたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もぐる、浮く遊びの行い方を知るとともに、運動に使用する用具を変えながら、いろいろな運動の仕方を工夫して友達に伝えている。 ・水に浮いたりもぐったりする動き方を知るとともに、友達のよい動きを見付けてそれを伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びに進んで取り組もうとしている。 ・運動の順番を守り、友達と仲よく運動をしようとしている。 ・友達と協力して、補助具の準備や片付け、活動をしようとしている。 ・水遊びの心得を守り、安全に気を付けようとしている。

○ 学習活動に即した評価規準

運動の技能	運動についての思考・判断	運動への関心・意欲・態度
<p>①水につかって、電車ごっこ、リレー遊び、鬼遊びなど、走ったり方向を変えたりしたり、いろいろな動物などのまねをしながら、手で水をかいたりして歩いたりすることができる。</p> <p>②水中でのジャンケン、たからひろい、フープくぐりなど、水にもぐって遊ぶことができる。</p> <p>③バブリング(水に顔をつけ口や鼻から息を吐く)をすることができる。</p> <p>④くらげ浮き、伏し浮き、大の字浮きなど、友達や補助具につかまり、全身の力を抜いて浮くことができる。 (第2学年)</p> <p>⑤ボビング(息を止めてもぐり、跳び上がって空中で息を吸う)をすることができる。</p>	<p>①水の中を移動する運動遊びやもぐる、浮く遊びの行い方を知っている。</p> <p>②水の中を移動する運動遊びやもぐる、浮く遊びのよい動きを知り、友達のよい動きを見付けて伝えている。</p> <p>③自分が楽しく遊ぶことができる遊び方を選んでいる。</p>	<p>①遊んでみたい動きに自分から取り組んだり、繰り返したりして遊ぼうとしている。</p> <p>②運動の順番を守り、友達と仲よく運動をしようとしている。</p> <p>③バディと交代して遊んだり、一緒に遊んだりしようとしている。</p> <p>④自分の役割が分かり、友達と協力して、補助具の準備や片付けの活動をしようとしている。</p> <p>⑤水遊びの心得「はなのみち」を守り、安全に気を付けようとしている。</p>

行い方とは

教師の示した遊びで、「この遊びは、このように行う」という手順や約束事。

よい動きとは

技能に例示してある動きのことを指す。

全身の力を抜いてとは

補助をした時の、子どもの筋肉が硬直していない状態のこと。

○ 評価の計画

時間	指導形態	運動の技能	運動についての 思考・判断	運動への関心・意欲・態度
第1・2時	学年別 学級別 指導 ※実態に心して、 指導形態を移行する 課題別 グループ 指導	①水につかって、電車ごっこ、リレー遊び、鬼遊びなど、走ったり方向を変えたりしたり、いろいろな動物などのまねをしながら、手で水をかいたりして歩いたりすることができる。(1、2年) ②水中でのジャンケン、たからひろい、フープくぐりなど、水にもぐって遊ぶことができる。(2年) ③バブリング(水に顔をつけ口や鼻から息を吐く)をすることができる。(2年)		②運動の順番を守り、友達と仲よく運動をしようとしている。 ⑤水遊びの心得「はなのみち」を守り、安全に気を付けようとしている。
第3～6時		③バブリング(水に顔をつけ口や鼻から息を吐く)をすることができる。(1、2年) ⑤ボビング(息を止めてもぐり、跳び上がって空中で息を吸う)をすることができる。(1、2年)		④自分の役割が分かり、友達と協力して、補助具の準備や片付けの活動をしようとしている。
第7・8時			①水の中を移動する運動遊びやもぐる、浮く遊びの行い方を知っている。 ②水の中を移動する運動遊びやもぐる、浮く遊びのよい動きを知り、友達のよい動きを見付けて伝えている。	③バディと交代して遊んだり、一緒に遊んだりしようとしている。
第9～12時		②水中でのジャンケン、たからひろい、フープくぐりなど、水にもぐって遊ぶことができる。(1、2年) ④くらげ浮き、伏し浮き、大の字浮きなど、友達や補助具につかまり、全身の力を抜いて浮くことができる。(1、2年)	②水の中を移動する運動遊びやもぐる、浮く遊びのよい動きを知り、友達のよい動きを見付けて伝えている。 ③自分が楽しく遊ぶことができる遊び方を選んでいる。	①遊んでみたい動きに自分から取り組んだり、繰り返したりして遊ぼうとしている。

6 単元計画

< オリエンテーション >

○ 水遊びの心得（はなのみち）を指導する。

「はなのみち」

プールサイドは(は)しらない 友だちと(な)かよく (の)ーとびこみ 友達のよいところを(み)つける
はなしを(ち)ゃんとさく

○ 学習のねらいや内容を知り、今年度の水泳学習の見通しをもつ。

- ・ 場の設定の紹介
- ・ バディでの学習の進め方
- ・ 学習カードの使い方
- ・ 見学時のルール

	学習のねらいと予想される活動	教師の指導（○）評価（◆）
はじめ（つかむ） ① ② 時	1 学習のねらいを知り、学習上の約束を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">はじめ わくわくプールランドでの遊び方を知ろう</div>	○水遊びの心得（はなのみち）を守って安全に水遊びをすることを確認する。 ○バディ学習の進め方を確認する。
	2 準備運動・水慣れをする。 ・ 陸上ストレッチ運動 ・ シャワー ・ 水慣れ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">・ お風呂ごっこ ・ 動物歩き かにか…顔を上げてバディと横歩き かえる…水中でバディとジャンプ ・ 水中じゃんけん</div>	○汗をかかない程度にゆっくりとストレッチを行う。 ○見学の子どもには、活動できる内容（安全・協力）を指示する。 ○バケツで水慣れをして、ゆっくりプールに入るようにする。 ○個別に配慮を要する子どもには教師が一緒に水慣れを行うようにする。 ○プールに入ることを怖がる子どもにはビニールプールやバケツを準備しておき、水慣れを行うようにする。
	① 3 水の中を移動する遊び、もぐる遊びをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">・ 電車ごっこ (じゃんけん列車) ・ 宝探し</div>	○背の低い子どもや水を怖がっている子どもには、指導者が手をつなぐなどの支援を行う。 ○できるようになったことをほめることで、学習に前向きに取り組んでいけるようにする。 ○体調の確認を指導の区切り毎に行う。 ◆技能 ①（1、2年） ②③（2年） ◆関心・意欲・態度 ②⑤（1・2年）
	4 学習を振り返り、今後の学習の見通しをもつ。	○できるようになったことを全体の場でほめ、次時の学習に期待をもてるようにする。
	5 シャワーをあび、うがいをする。	○体調の確認をする。

なか (楽しむ) ③ ⑧ 時	1 水遊びの遊び方や心得、めあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> なか わくわくプールランドでの遊びをふやして楽しもう </div>	○水遊びの心得(はなのみち)を守って安全に水遊びをすることを確認する。 ○バディ学習の進め方を確認する。		
	2 準備運動・水慣れをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・陸上ストレッチ運動 ・シャワー ・水慣れ 	○汗をかかない程度にゆっくりとストレッチを行う。 ○見学の子どもには、活動できる内容(安全・協力)を指示する。		
	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1年生 《水の中を移動する遊び》 3・4時 ・お風呂ごっこ ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車) 5・6時 ・動物歩き(かに→かえる) ・おに遊び 7・8時 ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車) </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 2年生 《水の中を移動する遊び》 3・4時 ・動物歩き(かば→かえる) ・水中じゃんけん ・おに遊び 5・6時 ・動物歩き(かに→かえる) ・リレー遊び 7・8時 ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車) </td> </tr> </table>	1年生 《水の中を移動する遊び》 3・4時 ・お風呂ごっこ ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車) 5・6時 ・動物歩き(かに→かえる) ・おに遊び 7・8時 ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車)	2年生 《水の中を移動する遊び》 3・4時 ・動物歩き(かば→かえる) ・水中じゃんけん ・おに遊び 5・6時 ・動物歩き(かに→かえる) ・リレー遊び 7・8時 ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車)	○バケツで水慣れをして、ゆっくりプールに入るようにする。 ○個別に配慮を要する子どもには指導者が一緒に水慣れを行うようにする。
	1年生 《水の中を移動する遊び》 3・4時 ・お風呂ごっこ ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車) 5・6時 ・動物歩き(かに→かえる) ・おに遊び 7・8時 ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車)	2年生 《水の中を移動する遊び》 3・4時 ・動物歩き(かば→かえる) ・水中じゃんけん ・おに遊び 5・6時 ・動物歩き(かに→かえる) ・リレー遊び 7・8時 ・動物歩き(かば→かえる) ・電車ごっこ(じゃんけん列車)		
	3 水の中を移動する、もぐる・浮く遊びをする。 (③④時) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・水中じゃんけん ・フープくぐり ・宝拾い </div> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 2年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・フープくぐり ・宝拾い 《浮く遊び》 ・友達や補助具につかまって浮く ・宝拾い </div> </td> </tr> </table>	1年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・水中じゃんけん ・フープくぐり ・宝拾い </div>	2年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・フープくぐり ・宝拾い 《浮く遊び》 ・友達や補助具につかまって浮く ・宝拾い </div>	○安心して遊ぶことができるように、場に準備してある道具の使い方を、掲示資料を活用して説明する。 ○よい動きやよい気付きができていいるバディを紹介する。 ○子ども達が遊びを確認することができるように、掲示資料を準備しておく。
1年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・水中じゃんけん ・フープくぐり ・宝拾い </div>	2年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・フープくぐり ・宝拾い 《浮く遊び》 ・友達や補助具につかまって浮く ・宝拾い </div>			
(⑤⑥時) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・水中じゃんけん ・宝拾い ・フープくぐり </div> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 2年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・フープくぐり ・宝拾い 《浮く遊び》 ・友達や補助具につかまって浮く ・補助具なしで浮く </div> </td> </tr> </table>	1年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・水中じゃんけん ・宝拾い ・フープくぐり </div>	2年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・フープくぐり ・宝拾い 《浮く遊び》 ・友達や補助具につかまって浮く ・補助具なしで浮く </div>	(③④時) (⑤⑥時) ◆技能 ③⑤ (1・2年) ◆関心・意欲・態度 ④ (1・2年) (⑦⑧) ◆思考・判断 ① (1・2年) ② (2年) ◆関心・意欲・態度 ③ (1・2年)	
1年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・水中じゃんけん ・宝拾い ・フープくぐり </div>	2年生 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 《もぐる遊び》 ・フープくぐり ・宝拾い 《浮く遊び》 ・友達や補助具につかまって浮く ・補助具なしで浮く </div>			
4 学習を振り返り、今後の学習の見通しをもつ。 バディで頑張ったことを伝え合う。 5 シャワーをあび、うがいをする。	○体調の確認を指導の区切り毎に行う。 ○楽しかった遊びや遊び方、友達のよい動きを発表した子どもを全体の場でほめ、次時の学習に期待をもてるようにする。 ○体調の確認をする。			

1 水遊びの遊び方や心得、めあてを確認する。

まとめ

できるようになった水遊びや新しい水遊びにどんどんチャレンジして楽しもう。

2 準備運動・水慣れをする。

- ・陸上ストレッチ運動
- ・シャワー
- ・水慣れ

もぐるグループ

- ・宝拾い
- ・浮き浮きチャレンジ

浮くグループ

- ・宝拾い
- ・浮き浮きチャレンジ

3 水の中を移動する、もぐる・浮く遊びをする。

※1年生・2年生ともに、水の中を移動する、もぐる遊びを選択して行う時間と浮く遊びを選択して行う時間を設定する。

わくわく！ぶくぶくランド

《もぐる遊び》

- ・動物歩き
- ・水中じゃんけん
- ・フープくぐり

など

どきどき！ぶかぶかランド

《浮く遊び》

- ・友達や補助具につかまって浮く
- ・補助具なしで浮く(くらげ浮き、伏し浮き、大の字浮きなど)

など

4 水遊びの学習を振り返り、バディの頑張ったことを伝え合い、次年度への目標をたてるようにする。

5 シャワーをあび、うがいをする。

○水遊びの心得(はなのみち)を守って安全に水遊びをすることを確認する。

○バディ学習の進め方を確認する。

○汗をかかない程度にゆっくりとストレッチを行う。

○見学の子どもには、活動できる内容(安全・協力)を指示する。

○バケツで水慣れをして、ゆっくりプールに入るようにする。

○個別に配慮を要する子どもには指導者が一緒に水慣れを行うようにする。

○自分がじっくりと遊びたい場を選んで水遊びを行うことを伝える。

○今までの学習で行った遊びを組み合わせたり、新しい遊びを考えたりしてよいことを伝える。

○みんなで遊べる動きを全体化できるよう紹介する。

○体調の確認を指導の区切り毎に行う。

○よい動きやよい気付きができてきている子どもやバディを全体の場でほめ、意欲を高める。

◆技能 ②④(1・2年)

◆思考・判断 ②③(1・2年)

◆関心・意欲・態度 ①(1・2年)

○できるようになったことをみんなの前でほめ、水遊びへの達成感をもたせる。

○体調の確認をする。

7 本時計画【11・12/12（6回目）】

本時目標

- 友達のよい動きを見つけて伝え合いながら、水にもぐったり全身の力を抜いて浮いたりすることができるようにする。

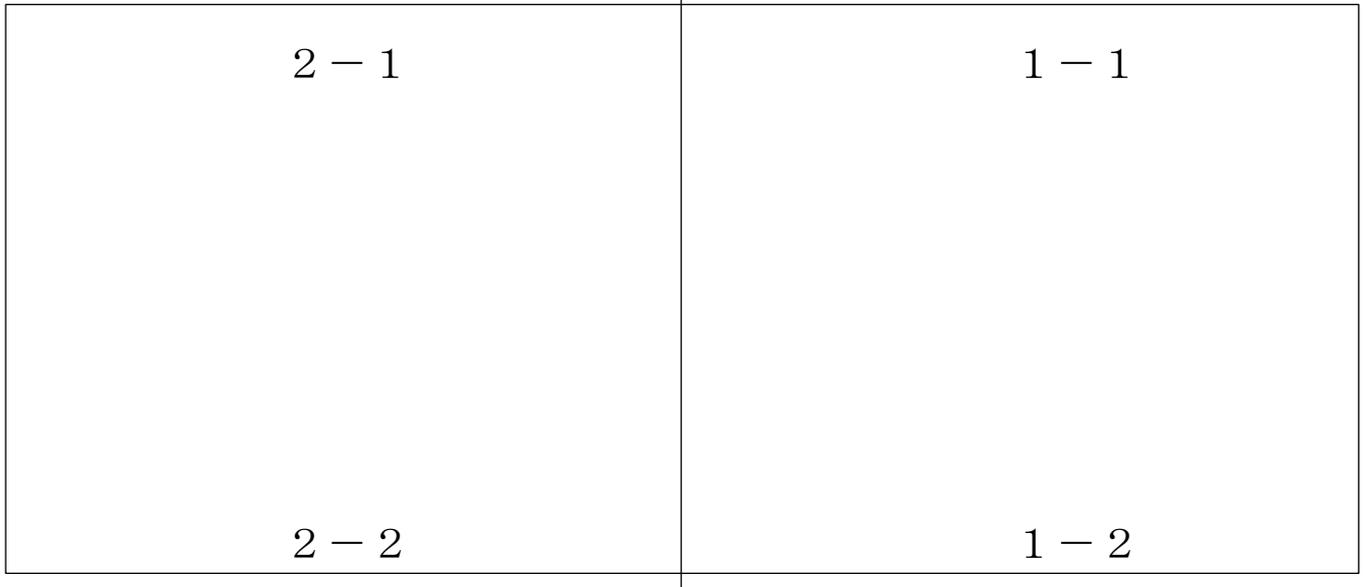
学習活動	教師の指導（○）と評価（◆）
<p>1 水遊びの遊び方や心得、めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">めあて</p> <p style="text-align: center;">自分が遊びたいランドをえらび、バディといっしょに水遊びを楽しもう。</p> </div> <p>2 準備運動・水慣れをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上ストレッチ運動 ・シャワー ・水慣れ <p>もぐるグループ 浮くグループ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・宝拾い ・浮き浮きチャレンジ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・宝拾い ・浮き浮きチャレンジ </div> </div> <p>3 水の中を移動する、もぐる・浮く遊びをする。 ※1年生・2年生ともに、水の中を移動する、もぐる遊びを選択して行う時間と浮く遊びを選択して行う時間を設定する。</p> <p>わくわく！ぶくぶくランド どきどき！ぷかぷかランド</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>《もぐる遊び》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物歩き ・水中じゃんけん ・フープくぐり <p style="text-align: right;">など</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>《浮く遊び》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達や補助具につかまって浮く ・補助具なしで浮く（くらげ浮き、伏し浮き、大の字浮きなど） <p style="text-align: right;">など</p> </div> </div> <p>4 水遊びの学習を振り返り、バディの頑張ったことを伝え合い、次年度への目標をたてるようにする。</p> <p>5 シャワーをあび、うがいをする。</p>	<p>○水遊びの心得（はなのみち）を守って安全に水遊びをすることを確認する。</p> <p>○バディ学習の進め方を確認する。</p> <p>○汗をかかない程度にゆっくりとストレッチを行う。</p> <p>○見学の子どもには、活動できる内容（安全・協力）を指示する。</p> <p>○バケツで水慣れをして、ゆっくりプールに入るようにする。</p> <p>○個別に配慮を要する子どもには指導者が一緒に水慣れを行うようにする。</p> <p>○自分がじっくりと遊びたい場を選んで水遊びを行うことを伝える。</p> <p>○今までの学習で行った遊びを組み合わせたり、新しい遊びを考えたりしてよいことを伝える。</p> <p>○体調の確認を指導の区切り毎に行う。</p> <p>○よい動きやよい気付きができている子どもやバディを全体の場でほめ、意欲を高める。</p> <p>◆技能</p> <p>④くらげ浮き、伏し浮き、大の字浮きなど、友達や補助具につかまり、全身の力を抜いて浮くことができる。（2年）</p> <p>⑤ボビング（息を止めてもぐり、跳び上がって空中で息を吸う）をすることができる。</p> <p>◆思考・判断</p> <p>②水の中を移動する運動遊びやもぐる、浮く遊びのよい動きを知り、友達のよい動きを見つけて伝えている。</p> <p>○できるようになったことをみんなの前でほめ、水遊びへの達成感をもたせる。</p> <p>○体調の確認をする。</p>

8 場の設定と授業の詳細

～1、2時間目～ 6月26日（火）

※バディと一緒に水の中に入るのので、バディと隣同士で座るようにする。

背の低い子 ←————→ 背の高い子 ←————→ 背の低い子



水慣れ

○お風呂ごっこ

担任も一緒に輪に入って、クラスみんなで1つの円になって行う。胸まで、肩まで、頭までというように少しずつ水に入っていく。

○動物歩き

横の7mを使う。行きはバディと向かい合ってカニ。帰りはバディと一緒にカエル。カニでは、もぐることができる子どもには口や鼻からぶくぶくしながら歩くように伝える。カエルでは、もぐってから大きくジャンプするように伝える。

○水中じゃんけん

バディと合計3回戦行う。水の中で潜ることが怖い子どもには少しずつ水の中でじゃんけんができるように声かけをする。

主運動

○電車ごっこ

じゃんけん列車のルールで学年ごとに行う。水慣れで行ったように水中じゃんけんでじゃんけんを行う。最後は一本の長い列車になって歩く。

○宝探し

学年ごとに行う。バディと数を競いながらよりたくさんのお宝を拾うようにする。潜って宝を探していたり、浮いて進んだりしている子どもを称賛する。

～3、4時間目～ 7月3日（火）

水慣れ

※バディと一緒に水の中に入るの、バディと隣同士で座るようにする。

背の低い子 ←————→ 背の高い子 ←————→ 背の低い子

2 - 1	1 - 1
2 - 2	1 - 2

<p>2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ○動物歩き（7mを往復） バディと一緒にカバで行って、カエルで戻ってくる。カバでは、口と鼻でぶくぶくしながら掌で水をかきながら進むようにする。 ○水中じゃんけん（3回戦） ○おに遊び 鬼は小さな輪っかをもって追いかけて、タッチしたら交代。鬼だけゴーグルをつけてもよい。 	<p>1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お風呂ごっこ ○動物歩き（7mを往復） バディと一緒にカバで行って、カエルで戻ってくる。カバでは、口と鼻でぶくぶくしながら掌で水をかきながら進むようにする。 ○電車ごっこ（じゃんけん列車）
---	--

主運動

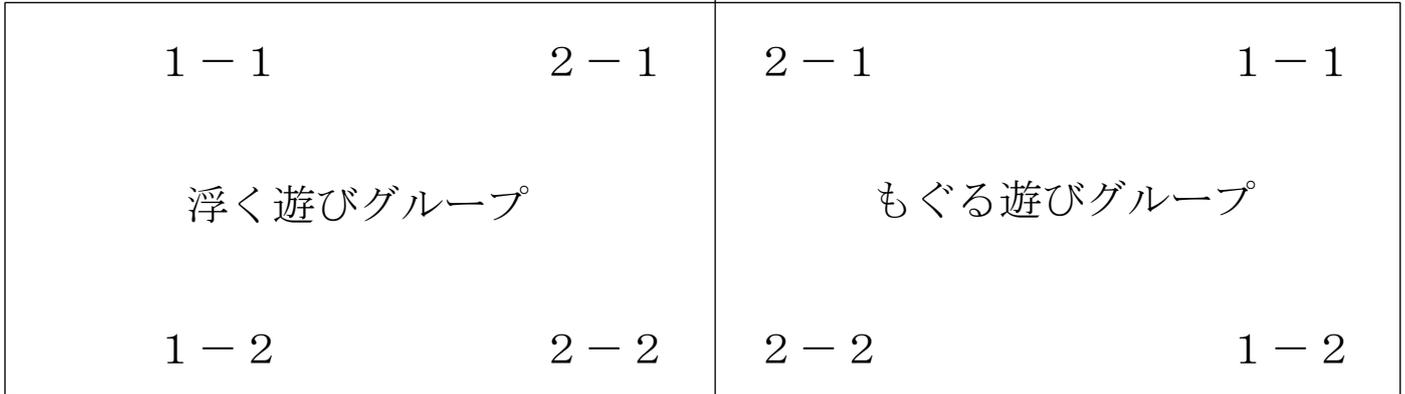
<p>2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水の中を移動する遊び ・ もぐる遊び 	<p>2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浮く遊び 	<p>1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水の中を移動する遊び ・ もぐる遊び
--	---	--

<p>2年生（場の中で新しくバディを作る）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フープくぐり バディがフープを持って色々なくぐり方を楽しむ。 ○宝拾い バディで同じ色の宝を見付けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○浮き浮きチャレンジ クラゲや大の字、伏し浮きなど、色々な浮き方に挑戦する。 ○宝拾い 縦の7mを使って宝拾いランドを行う。 	<p>1年生（水慣れのとくと同じバディで行う）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水中じゃんけん ○フープくぐり 担任2人がフープを両手に持つ。1つは水に水平に、1つは水に垂直にもって色々なくぐり方を楽しむ。 ○宝拾い バディで同じ色の宝を見付けるようにする。
--	---	--

水慣れ

※バディと一緒に水の中に入るの、バディと隣同士で座るようにする。

背の低い子 ← → 背の高い子 ← → 背の低い子



浮く遊びグループ

○宝拾い
バディと同じ色の宝を見付けるようにする。

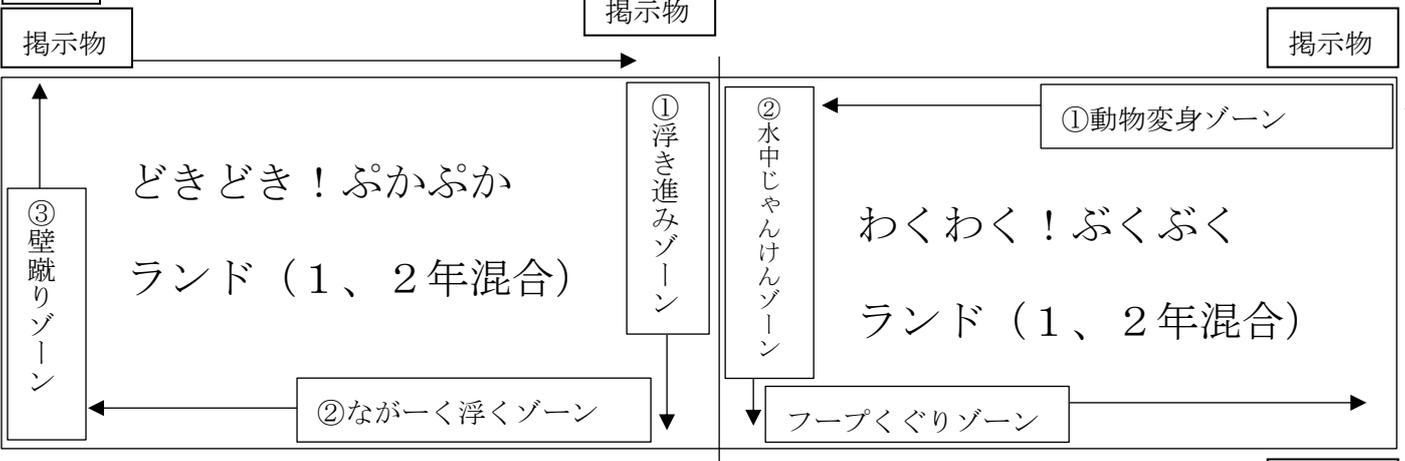
○浮き浮きチャレンジ
いろいろな浮き方で、長く浮けるようにする。

もぐる遊びグループ

○宝拾い
バディと同じ色の宝を見付けるようにする。

○浮き浮きチャレンジ
いろいろな浮き方で、長く浮けるようにする。

主運動



ドキドキ! ぷかぷかランド

○3つのゾーンで水遊びをするようにする。
(掲示物にその遊びを載せて、バディで選ぶようにする。)

①補助具や友達に捕まったりして浮いて進む。
②バディに目標の秒数を伝えて、浮けることができたか数えてもらう。
③壁を蹴って進む。
(床の黒い線何本まで行けるか)

わくわく! ぶくぶくランド

○3つのゾーンで水遊びをするようにする。
(掲示物にその遊びを載せて、バディで選ぶようにする。)

①動物歩きをバディと一緒にやる。
②バディと水中じゃんけんをして、追いかっこをしたり(おに遊び) 捕まったりして(じゃんけん列車) 進む。
③フープくぐりをバディと交代で行う。